

# 性的指向・ ジェンダーアイデンティティの多様性 — 大学等における理解増進と支援の充実に向けて —

「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が令和5年6月に公布・施行されました。本セミナーでは、これを踏まえ、今後の各大学等における理解の増進に向けた取組の促進に資することを目的として、性的指向・ジェンダーアイデンティティの多様性に関する知識、性的マイノリティの学生への対応における留意点、大学におけるガイドライン策定や理解・啓発の取組、当事者学生へのキャリア・就職支援の取組の紹介等を行います。

12/7 木  
2023

オンライン開催

## プログラム

- 開会挨拶 独立行政法人日本学生支援機構 理事 吉田 真
- 挨拶 文部科学省 高等教育局学生支援課 課長補佐 小栗 孝明
- 基調講演 鳴門教育大学 人間教育専攻 心理臨床コース 教授 葛西 真記子
- パネルディスカッション ※大学等による取組の紹介と質疑応答
  - <モデレーター> 東京大学 相談支援研究開発センター 教授 高野 明
  - <パネリスト> 早稲田大学 国際教養学部 准教授・スチューデントダイバーシティセンター センター長 秋葉 丈志
  - 筑波大学 人間系 助教 河野 禎之
  - 関西学院大学 人間福祉学部 教授・学部長 武田 丈
  - 認定NPO法人ReBit 代表理事 薬師 実芳
  - <コメンテーター> 鳴門教育大学 人間教育専攻 心理臨床コース 教授 葛西 真記子
- 閉会挨拶 独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部長 山本 有香

※プログラムの詳細については、下記のウェブサイトですぐお知らせしますのでご確認ください。

■ 日時 2023年12月7日(木) 13時30分～16時45分 (ZOOMウェビナー)

■ 主催 独立行政法人日本学生支援機構

■ 後援 文部科学省/一般社団法人日本学生相談学会/特定非営利活動法人全国大学メンタルヘルス学会 (予定)

参加費  
無料

参加申込  
<11/30まで>

[https://www.jasso.go.jp/gakusei/about/seminar\\_kikkinkadai/2023.html](https://www.jasso.go.jp/gakusei/about/seminar_kikkinkadai/2023.html)

※参加申込に必要なログインID等は、各大学・短期大学・高等専門学校へお送りしています。

# 令和5年度 学生生活にかかる喫緊の課題に関するセミナー 性的指向・ジェンダーアイデンティティの多様性 ー大学等における理解増進と支援の充実に向けてー

12/7 木  
2023

オンライン開催

## ■ 登壇者 紹介 ■

### 基調講演 講師・コメンテーター

#### 葛西 真記子 KASAI MAKIKO

鳴門教育大学 人間教育専攻 心理臨床コース 教授  
Ph.D.(ミズーリ大学コロンビア校) 臨床心理士/公認心理師

専門分野はカウンセリング心理学・臨床心理学。精神分析的自己心理学に基づいて臨床実践を行っている。ジェンダーとセクシュアリティに関する研究や実践もっており、セクシュアル・マイノリティの団体であるSAG徳島の代表として活動。国内では日本心理臨床学会、日本精神分析学会、国外ではアメリカ心理学会、ヨーロッパの心理学会でも発表し海外の研究者との研究も盛んに行っている。

主な著書:『心理支援者のためのLGBTQ+ハンドブック:気づき・知識・スキルを得るために』(誠信書房/2023年)、  
『LGBTQ+の児童・生徒・学生への支援』(誠信書房/2019年 ※共著)、『セクシュアル・マイノリティへの心理的支援』  
(岩崎学術出版社/2014年) 等



### パネリスト

#### 秋葉 丈志 AKIBA TAKESHI

早稲田大学  
国際教養学部 准教授  
スチューデントダイバーシティセンター センター長  
Ph.D.(カリフォルニア大学バークレー校)



早稲田大学スチューデントダイバーシティセンター(ジェンダー・セクシュアリティセンターを含む)センター長、学生部副部長、ダイバーシティ推進委員会委員として、多様な学生を包摂する教育環境・支援体制の整備に携わる。また同大学国際教養学部准教授、比較法研究所兼任研究所員として、日米の同性婚訴訟など、マイノリティの権利に関する研究・教育活動を展開する。

### パネリスト

#### 河野 禎之 KAWANO YOSHIYUKI

筑波大学  
人間系 助教  
博士(障害科学)  
臨床心理士/公認心理師



「多様性社会」の実現に向けてダイバーシティ&インクルージョンを研究領域とし、特に「LGBTQ」等の性的マイノリティに関するテーマと、「認知症」と地域共生社会に関するテーマを専門とする。「LGBT等」に関する筑波大学の基本理念と対応ガイドライン」策定を担った。University Diversity Alliance発起人/事務局担当。

### パネリスト

#### 武田 丈 TAKEDA JOE

関西学院大学  
人間福祉学部 教授・学部長  
Ph.D.(テネシー大学)



専門は多文化・国際ソーシャルワーク。「多様性尊重の実現」を研究テーマに、参加型調査を用いて移民・難民、近年はLGBTQ+と協働する研究に従事。2003年度より人権教育科目「セクシュアリティと人権」の代表を、2013年度より毎年5月に開催する人権教育研究室主催の関学レインボーウィークの実行委員会を担当。

### パネリスト

#### 薬師 実芳 YAKUSHI MIKA

認定NPO法人ReBit 代表理事  
社会福祉士/国家資格キャリア  
コンサルティング技能士2級



1989年、神奈川県出身。早稲田大学大学院教育学研究科修了。自身もトランスジェンダーであることから、LGBTQを含めた全ての子どもがおりのまま大人になれる社会を目指し、20歳でReBitを設立。LGBTQやダイバーシティ研修、キャリア支援、国内最大級のダイバーシティ・キャリアフォーラム開催を行う。ダボス会議が選ぶ世界の若手リーダーに選出。

### モデレーター

#### 高野 明 TAKANO AKIRA

東京大学 相談支援研究開発センター 教授・学生相談所長・ピアサポートルーム室長  
博士(教育学) 臨床心理士/公認心理師  
一般社団法人日本学生相談学会 理事長



2002年東京大学学生相談所、2005年東北大学学生相談所を経て、2009年から東京大学に戻り、2022年から現職。学生へのカウンセリングや教職員・家族へのコンサルテーション等の個別の援助活動にとどまらず、教職員との協働や、学生のピアサポートの充実等を通して、全ての構成員がエンパワーされるような大学コミュニティの風土作りを目指している。